

【HBMS 特別講座】「イノベーションはどうやって起こるのか」 一橋大学イノベーション研究センター 青島 矢一教授が講演します！

HBMS（県立広島大学大学院経営管理研究科）は、2年間でMBA（経営修士）の学位が取得できる中国地方唯一の「働きながら学ぶ社会人のためのビジネススクール」です。

HBMSでは、令和6年7月に中小・中堅規模組織（SMO※）に特化した教育プログラムの開発や調査研究等を推進する組織として「SMO フロンティア研究所」を開設しました。令和7年10月には、福山商工会議所にSMO フロンティア研究所備後分室を設けました。

この度、福山において、一橋大学イノベーション研究センター青島矢一教授^{あおしま やいち}を講師に、「イノベーションはどうやって起こるのか」をテーマとして、HBMS 特別講座を開催します。

多くの皆様にご参加いただきますよう、報道機関におかれましては、広報にご協力を賜りますようお願いいたします。

※SMO（エスエムオー）：Small and Medium-sized Organization の略

1 日時・開催方法等

日時：令和8年3月27日（金）16:00～18:00（15:30 受付開始）
場所：福山商工会議所（福山市西町2-10-1）1階102会議室
方法：対面 ※要事前申込。

2 出席者

- 講師：一橋大学 イノベーション研究センター教授 青島 矢一（あおしま やいち）先生
（略歴）1987年一橋大学商学部卒業。1989年同大学大学院商学研究科修士課程修了。
1996年マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院博士課程修了。Ph. D.（経営学）
取得。一橋大学産業経営研究所専任講師を経て、1999年一橋大学イノベーション研究
センター助教授、2007年同准教授を経て、2012年3月より現職。専門はイノベー
ションのマネジメント。これまで、イノベーション過程における資源動員の正当化プロ
セスや、技術・産業・企業能力の共進化メカニズムに注目して、エレクトロニクス産
業や先端材料産業、環境・エネルギー産業を含む様々な企業の事例分析を行ってきた。
近年は、大企業とスタートアップ企業のコラボレーションによるイノベーション創造
の可能性について研究を行っている。

（著書）『経営学入門』（東洋経済新報社、2022）等

- モデレーター：HBMS 研究科長 米倉 誠一郎（よねくら せいいちろう）先生
（略歴）一橋大学 名誉教授／デジタルハリウッド大学大学院 特命教授／京都橘大学 特任
教授／世界元気塾 塾長／公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会 会長

3 参加費・定員

参加費：無料
定員：70名（申込者多数の場合は先着順）

4 申込方法・申込期限

下記 URL フォーム又は QR コードからお申込みください。

[HBMS 特別講座 - Google フォーム](#)



※申込期限：令和8年3月26日（木）12:00

県立広島大学ビジネススクールHBMS
特別講演会（参加無料）

イノベーションは どうやって起こるのか

日本企業の事例から考える



講師：一橋大学
イノベーション研究センター 教授
青島 矢一

対談



米倉 誠一郎
HBMS研究科長
一橋大学名誉教授

2026

3/27

金

16:00-18:00

(会場15:30)

開催場所

福山商工会議所102会議室
(福山市西町2-10-1)

参加費

無料

定員

70名

講師

青島矢一 教授

一橋大学 イノベーション研究センター

日本企業の技術革新や企業変革の研究で知られる
イノベーション研究の第一人者。

豊富な企業事例をもとに、企業がどのように新しい
価値を生み出すのかを解説します。

こんな方におすすめ

- ✓ 中小企業の経営者・後継者
- ✓ 新規事業や企業変革に関心のある方
- ✓ 学生・研究者
- ✓ 地域企業の未来に関心のある方

講演内容（予定）

- ・ 企業はどのようにイノベーションを生み出すのか
- ・ 日本企業の成功事例から学ぶ企業変革
- ・ 地方企業がとるべき戦略
- ・ 中小企業におけるイノベーションのマネジメント

お申し込みは
[こちら](#)



地方企業の未来を考える機会としてぜひご参加ください。